

平成29年度課外活動の学外功労者に対する感謝状贈呈要項に基づく感謝状贈呈対象者一覧

1. 要項第2条第1項(1)による感謝状贈呈(課外活動団体の監督, 師範, コーチとして永年にわたって献身的に指導した者)

◎個人

氏名 (団体名)	功績等
ナカムラ ヒロム 中村 弘 (硬式野球部OB)	中村氏(昭和40年教育学部卒)は、1987年から1991年の5年間民間会社在职中にもかかわらず、硬式野球部監督として部員の指導にあたられた。2005年には民間会社を退職後、2005年から2013年まで再度監督に就任し、2014年に総監督として部員の指導にあたられるとともに、近畿学生野球連盟常務理事として連盟の運営にも携われた。この度、2017年近畿学生野球秋季リーグ戦をもって総監督を退かれ部員の指導を後進に譲ることになった。

2. 要項第2条第1項(3)による感謝状贈呈(課外活動団体の育成に10年以上にわたって貢献した団体又は当該団体の運営に尽力した者)

◎個人

氏名 (団体名)	功績等
オハラ ヤソハチ 大原 八十八 (漕艇部OB)	大原氏は1998年から神漕会(漕艇部OBOG会)会長として毎年OBOG総会・激励会時の訓辞や監督・コーチを通じて強化活動を実施してきた。併せて金銭的なサポートも甚大なものがあり、大学の寄附金を通して新艇購入支援を行った。さらに淀川艇庫合宿所建設事業においては中心的な役割を果たし、2017年9月、新艇庫合宿所竣工に尽力した。この度2017年12月をもって会長職を退かれた。

◎団体

団体名	功績等
シンカikai 神漕会 (漕艇部OBOG会)	神漕会は、1953年に発足し2017年12月現在で778名の会員で組織されている。活動は漕艇部を物心両面から支援し、会員の中から強化委員長・監督を選任し、技術、体力強化、安全対策の指導を行っている。また、経済面でも1989年合宿所を建設、寄附を行い、2017年新淀川艇庫合宿所建設事業に多大な寄附を行った。